



先生方お疲れ様です。今更ですが、職員用の保健便りを作りました。
ちょっと息抜きに（なるかは分かりませんが）読んでいただくと幸いです。



2月17日校内研修で救急処置をしました



練習は何度もしたことあるけど自信のない人も多いと思います。そして、自信のある人も実施の場面に遭わないと、状況に応じた対応は難しいと思います。今回も実践形式の研修をしてみて分かったことが多くありました。実際も、状況が分からないままその場に居合わせた人で対応するしかありません。その場にいる人と声を出してコミュニケーションをとりながら最善の行動がとれると良いなと思います。

質問にお答えします！

消防署で聞いてきました！



Q

傷病者を発見したときに、自分一人しかおらず、自分も両手を負傷し、胸骨圧迫ができない。どうすれば良いのでしょうか？足でも良いですか？

A

とにかく応援を呼んでください。両手が使えるときも同様です。一人に対応するには限界がありますので、まずは人（応援）を呼ぶのを優先してください。

Q

傷病者が濡れているときに、傷病者をタオルで拭いて AED パッドを装着するのは分かりましたが、床が濡れていると近くにいる人まで電気が流れて感電するのでしょうか？

A

その可能性はありません。



Q

人工呼吸をしないときは、気道確保はしなくて良いのですか？

A

本来ならば、人工呼吸をする前に気道確保をします。ですが、もし 2 人以上の救助者がいる場合には、胸骨圧迫をしながらもう一人の人が気道の確保をすると良いでしょう。胸骨圧迫で換気はできているので難しい場合は、胸骨圧迫に専念してください。

Q

傷病者が嘔吐している場合はどうしたら良いのでしょうか？

A

傷病者が嘔吐している場合は、誤嚥する可能性があります。2 人以上の救助者がある場合は、一人が顔を横に向けさせて心肺蘇生法を行ってください。

回復体位



反応はないが正常な呼吸があり、意識障害のある傷病者や、嘔吐の危険のある傷病者に対してとらせる体位です。気道開通を維持して気道閉塞と誤嚥のリスクを減らします。心肺蘇生で心拍再開し、呼吸ができるようになってから救急車を待つ間にとらせると良いです。

裏に心肺蘇生法を含む救急対応のマニュアルを載せています。ご確認ください。

救急対応マニュアル

《緊急対応の原則》

- ・負傷した生徒から目を離さない
- ・一人で対応しない
- ・保護者、管理職への報告は速やかに

